

盛り上がりを見せる！安房地域の若手かんきつ生産者たち

～第1回若手かんきつ研修会の開催～

安房農業事務所改良普及課 令和4年8月2日発

安房地域は、かんきつ類の栽培が盛んです。産地では担い手が減少していますが、農業事務所、安房柑橘組合連合会※が連携して新規担い手確保の取組を始めたところ、直近3年間で7戸が同会に加入しました。その多くは若手生産者であり、既存の若手生産者から「若手同士で交流を図り、産地を盛り上げたい」と相談がありました。

そこで農業事務所では、安房柑橘組合連合会と連携して、7月28日に若手生産者を対象とした研修会を開催したところ、生産者12名が参加しました。研修会では新規、既存会員の園を訪問し、経営に関する考え方などを共有しました。また、今後の活動方針についての話し合いが行われ、参加者からは「お互いの経営状況をもっと知りたい」、「いずれはグループ化したい」などの感想や要望があり、今後の発展が期待されました。

農業事務所では、安房地域のかんきつ生産振興に向けて引き続き活動していきます。

※安房柑橘組合連合会は、館山市、南房総市、鴨川市のかんきつ生産者79名で構成される組織



既存生産者の園を訪問



今後の活動について相談